

2021・2022 年度研究課題の募集について

2021・2022 年度の研究課題を募集します。学術委員会規約及び研究助成金細則を参照して、研究課題申請書
を下記の要領で作成し、2021 年 3 月 4 日（木）までに郵送又はメール※にて応募してください。

なお、昨年度より研究助成金細則が一部変更し、研究部門（基礎研究と臨床研究のいずれか）の記載が必要と
なっております。

2021・2022 年度研究課題申請書				
研究代表者（ふりがな）：				
所属・職名：				
住所：				
（電話	FAX	e-mail	会員番号	）
研究課題名：（和文）				
（英文）				
研究部門：				
研究組織（研究代表者及び参加者の氏名、所属）：				
研究目的：				
研究を必要とする背景：				
2 年後の研究達成目標：				
研究計画概要（具体的に）：				
2021 年度、2022 年度				
当学会研究費以外の支援経済基盤（班研究など）：				
その他（他学会との関係など）：				
参考資料（論文など）：				
送付先 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-4-14 TOKI ビル 5F				
公益社団法人日本放射線腫瘍学会 学術委員会宛				
TEL: 03-3527-9971 FAX: 03-3527-9973				
e-mail: jastro-office@jastro.jp				
※メール送付の場合は、事務局よりの受領返信メールを必ずご確認ください。				

(注 1) 本研究会として採択可能な課題は、標準的治療法についてのガイドラインまたはコンセンサス作成、retrospective な調
査研究、prospective study を行うための基礎データ作り、その他学会として行うべきと判断された調査研究（アンケー
トによる調査は必ずしも奨励しない）等です。多施設共同臨床試験、prospective study、あるいは抗がん剤を用いる臨床
試験などは、本委員会の研究に馴染みにくいので、人的・財政的基礎のある組織（例えば JROSG）にまかせるのが妥当と考
えていますが、プロトコルコンセプト作成も採択可能とします。

(注 2) 学術委員会は応募課題から優秀なものを理事会へ推薦し、理事会が研究助成対象として決定する。なお、研究助成対象
の選定は、原則として基礎研究と臨床研究それぞれの部門から 1 課題以内とするが、同等に優秀な課題がある場合には全
体で最大 3 題まで採択する。いずれの場合も、1 課題あたり年間 30 万円の助成を原則 2 年間行う。

参考) 実施中の研究課題：代表者

【1 年目】

- ポリマーゲル線量性を用いた定位放射線治療の品質保証体制の構築：臼井 佳介
- 放射線治療における位置照合撮影及び治療計画 CT 撮影線量の実態調査：木藤 哲史
- ヒト腫瘍組織における LAT1 発現と FBPA PET によるホウ素集積量の関連に関する研究：柏原 大朗

【2 年目】

- 強度変調放射線治療における線量分布の質的評価基盤の確立：脇田 明尚
- モンテカルロ計算コード PHITS を用いたホウ素中性子捕捉療法（BNCT）における不均一な局所線量付与
と線量率効果に関する研究：福永 久典